

COM

Vol.34 / 2022

NISSEI は、人と車と街と、いい関係。



Front Line ■ 建築家インタビュー

武松 幸治

Arrangement ■ 納入事例

**KANDA SQUARE
三甲新橋ビル**

New Service ■ ニューサービス

**パーキングシステムの
デザインシミュレーションが登場**

使いやすい、美しく。
NISSEI Design Parking
日精のデザインパーキング

Information ■ COMプレゼント



1名 **Oculus Quest 2**

最高の没入感で新次元のVR体験を提供する「Oculus Quest 2」を抽選で1名様にプレゼント。本製品には重力センサーなどが付いており、VR映像を見ている人が頭を上や左右向きを変えると、画面の角度も同じように変わります。それにより、例えば現場の作業員が、Oculusを着けて作業前に現場内を様々な角度で見回し、危険箇所や危険作業がないか事前に確認するシステムも構築が可能になる等、建築現場において多様な活用方法が考えられます。



5名 **サウスウッドプロジェクトブック**



5名 **新豊洲Brilliaランニングスタジアム、
2019年日本建築学会賞受賞記念手ぬぐい**

1枚

30名 **QUOカード**

1,000円券



NISSEI

本社

〒105-8411 東京都港区西新橋一丁目18番17号(明産西新橋ビル)
TEL.03-3502-9555~7(ダイヤルイン) FAX.03-3597-9548
parking_n@nissei.co.jp

大阪支店

〒541-0053 大阪市中央区本町四丁目4番24号(住友生命本町第2ビル)
TEL.06-6244-9401(代表) FAX.06-6244-9408
osaka_n@nissei.co.jp

札幌営業所

〒060-0042 札幌市中央区大通西八丁目2番地(住友商事・フカミヤ大通ビル)
TEL.011-231-8513(代表) FAX.011-231-8514
sapporo_n@nissei.co.jp

名古屋営業所

〒460-0008 名古屋市中区栄三丁目19番8号(栄ミナミ平和ビル)
TEL.052-252-0360(代表) FAX.052-252-0365
nagoya_n@nissei.co.jp

日立支店

〒312-0063 茨城県ひたちなか市田彦950番40号
TEL.029-219-9931(代表) FAX.029-219-9932
hitachi_n@nissei.co.jp

山口支店

〒744-0004 山口県下松市青柳一丁目6番15号
TEL.0833-43-6637(代表) FAX.0833-44-1945
yamaguchi_n@nissei.co.jp

福岡営業所

〒812-0038 福岡市博多区祇園町2番35号(プレスト博多祇園ビル3F)
TEL.092-260-8571(代表) FAX.092-260-8573
fukuoka_n@nissei.co.jp



日精(株)ホームページ
<https://www.nissei.co.jp/parking/>

応募方法 アンケートに答えてプレゼントを当てよう!

プレゼントの応募方法は、同封の「アンケート用紙」に必要事項をご記入のうえ、宛名欄に印字されているお客様番号をお忘れなくご記入いただきまして、はがき、またはFAXで、「日精(株)パーキングシステム事業部営業本部」までご返送ください。厳正なる抽選のうえ、プレゼントの当選者を決定させていただきます。また、抽選に外れた方にも全員にQUOカード500円券をプレゼントさせていただきます。プレゼントご応募の締め切りは2022年3月31日まで。なお、プレゼント当選者の発表は当選されました賞品の発送をもちまして代えさせていただきます。

ホームページからも応募できます www.nissei.co.jp/parking/com

ご回答の皆様
全員にもれなく
**QUOカード
500円券
プレゼント**





屋根の部材にCLTを使用している。こどもの森保育園(沖縄市)

波佐見焼のブランドに『白山陶器』という会社があり、もう亡くなられたのですが、私の多摩美術大学の先輩でもある森正洋さんという世界的な陶磁器デザイナーの方がおられました。森さんの奥様が美術の教員で、ご自宅で絵画教室を開いておられ、子供の頃に通っていました。その方の自宅は、今で言う北欧スタイルのモダンリビングで、車はフォルクスワーゲンのビートルに乗っておられ、私の住んでいた自宅からすると、かなりのカルチャーショックがありましたね。

私の町では中学から高校にあがるときに、陶芸の仕事に就きたいという子供たちには有田工業高校のデザイン科に進むのですが、絵描きになりたいという希望もありましたので、担任の先生に、普通科の高校に行き美術大学を目指すべきだと言われ、普通高校に進学しました。ところが、その県立高校がスパルタ式の進学校で、一日6時限のところ、朝夕1時限ずつ増やして8時限の授業をやる学校でしたので、さすがに最初の一年間は続きませんでした、あとは勉強もせずに絵を描いたり、体

育会系でバスケットボールばかりやっていました。ただし、美術大学受験の受験勉強としては、博多の予備校の夏期講習、冬期講習に通っていました。そのときには、まだ絵描きになりたいという気持ちがありました。私の高校では一年生のときに志望により文系、理系に分けられるので、私は美術大学希望で文系だったのですが、予備校の進路相談で、「絵も描きたいし、たとえば建物の看板とか空間を作るとか、形あるものは全部やりたいんです」と言ったところ、そ

私が育った長崎県の波佐見町は、有田焼で有名な有田町の隣町で、同じくやきもの盛んな町でした。どちらかというと、

陶磁器づくりの町に育ち
造形の楽しさに目覚める

有田焼が伝統工芸品の手作りに対し、波佐見焼は、いわゆるプロダクトに近い作り方です。そういう環境でもあり、小さい頃から、「デザイン」という言葉が普通に聞ける町でした。また、私の父方の叔父が水彩画の絵描きで、母方の父も屏風やうつわに絵を描いていた絵師で、そういう血をもらったのはわからないですが、小さい頃から絵を描くのが好きでしたね。

あらゆる造形がやりたくて
建築の道に進むことに

その動物を粘土で作りなさいという課題があり、私はゴリラを作ったのですが、それが焼けたので、取りに来なさいと連絡があり、ご自宅に行ってみたところ、絶対入ってはいけない部屋があり、そこに置いてあるので、自分でそこに入り、取って来なさい、ただし、周りに置いてあるものは絶対触ってはダメですよと言われ、その部屋に入ったのですが、その部屋は

自宅にある森さんアトリエで、アトリエの机の上や、棚には、製作途中の石膏型やその原型などがあり、ところ狭しと置いてあり、森さんの造形の原点がそこにあり、そこからのづくりのパワーをもらった記憶があります。10代の頃になりませんが、通常の生活では見ることのできない、デザインというものの様相を短期間で経験することができたと思います。

持続可能な環境をデザインのみでなく
すべての物ごとを俯瞰して考える



武松 幸治

Yukiharu TAKEMATSU

二酸化炭素の固定機能で環境に対しより低負荷となる、大規模な木造建築の、日本におけるパイオニア的存在。E.P.A環境変換装置建築研究所の武松氏に話をうかがった。



国内初の1時間耐火木材を使用した大規模商業施設,SOUTH WOOD(横浜市)



CONTENTS

Front Line ■ 建築家インタビュー
武松 幸治 2

Arrangement ■ 納入事例
KANDA SQUARE 8

Arrangement ■ 納入事例
三甲新橋ビル 10

New Service ■ ニューサービス
パーキングシステムの
デザインシミュレーションが
登場 12

New Service ■ ニューサービス
使いやすく、美しく。
NISSEI Design Parking
日精のデザインパーキング 14

Information ■ COMプレゼント 16

の先生から「だったら建築じゃない？」と初めて言われました。それまで、全く建築に行くという考えはなかったのですが、文系の大学しか受験できず、多摩美術大学の美術学部の建築学科を受験し、建築の道に入ったというわけです。

受験会場は多摩美術大学の大学院が世田谷の上野毛にあり、そこはまだ都心部なのですが、ところが、合格して上京して、叔父も多摩美術大学だった関係もあり、下宿アパートを紹介してもらい、そこに一年間ほどお世話になったのですが、その場所は育った波佐見町よりも田舎でした。新宿から八王子まで電車に乗り、横浜線に乗り換え橋本という駅で降り、ほとんど来ないバスに乗り着いたら、ヤギとヒツジが飼われているような場所で、そこからまた歩き、とんでもない田舎に来たというのが最初の感想でした。入学式



CLTパネルを使用。YUKI HAYAMA STUDIO (武雄市)

前にすぐにアメフト部に入りまして、入学式では、首も回らず、練習の筋肉痛に耐えながら、新入部員の勧誘をやっていたという思い出があります。



建設中、壁、屋根がCLTパネルで構成されている。YUKI HAYAMA STUDIO (武雄市)

大学の単位は2年間で取りあとの2年は事務所勤務に

多摩美術大学自体が美術大学ということもあり、グラフィック、絵画、テキスタイルなど、プロダクトを含めて建築に必要な要素は揃っており、そのころちょうど芸術学科もできたので、一番面白かった時期だったと思います。クラブ活動のおかげで他の学科の友人もたくさんいましたので、授業がないときは友人たちのアトリエに遊びに行ったり、アルバイトで先輩のFRPの造形の手伝いをさせられたりとか、建築にとらわれない形でいろんなことを体験できたと思っています。大学の最初の2年間は授業を真面目に受けて、ほとんどそこで単位を取ってし

まったので、仕送りもそれほどなかったのですが、残りの2年間は、課題の製作をしながら、設計事務所やアルバイトをし、課題の材料費を稼いでいました。都市計画に興味がありましたので、バイト先は都市計画事務所、卒業後は、ユニテ設計計画という、意匠系の設計事務所に勤務しました。小宮山昭先生と先日亡くなられた福澤健次先生の事務所が別々にありまして、私は小宮山先生の事務所希望だったので、文京区千駄木にある福澤先生の事務所に2年間、専属で大きなプロジェクトに携わらせて頂きました。

ワークショップがきっかけでロンドンで仕事をすることに

福澤先生の事務所にお世話になってるとき、夏休みが取れず9月になったら取っていいと言われたことがありました。そのころ、千駄木の事務所から歩いて15分ほどの白山で、現在は武蔵野美術大学の教授の鈴木明さんと、AMOに在籍されていた太田佳代子さんが都市計画のワークショップを立ち上げられていて、ロンドンの建築学校AAスクールの

サマーセミナーを開催されていたのです。私は時間も夏のボーンラスもあったので参加したのですが、その時、講師として来ていたのがAAスクール出身のイギリスの建築家のナイジェル・コーツとピーター・ウィルソン氏で、日本からは伊東豊雄先生でした。私はナイジェル・コーツのクラスで、ウォーターフロント開発というテーマを渡され、二週間ぐらいワークショップ

環境を変換する装置としての建築を探求

に参加しました。彼はその時に日本でいくつかプロジェクトを進めていたのですが、課題が終わり、終了のパーティーのときに、僕の描いたドローイングを理解し日本で図面化する人がいないのだけ、お前は興味あるか？と声をかけられました。私が興味ありますと応えたら、彼のプロデュースをしているところに行つて、挨拶してくれと言われました。

E・P・A環境変換装置建築研究所という事務所名なのですが、正確な年代は忘れましたが、学生時代に学食でオゾン層が破壊されているというニュースがラジ

そんなある時に、環境配慮型の商業施設の依頼があり、壁面緑化や太陽光発電は商業施設だと難しいのはわかってい

ストがかかるために、その頃、経産省の「省CO2の先導事業」の補助金制度があり、それを取得する目的で進めていたのですが、鉄骨の生産時のCO2排出量と木造のCO2固定量を計算すると、鉄骨の排出量のほうが上回るという結果になりました。鉄骨造を木の耐火被覆で覆う構造では省CO2効果がなく、補助対象にならないことがわかりました。

その後、福澤先生の事務所に戻つたら、それまで担当していた設計の現場が始まるので、5年間常駐で現場に行つてくれと言われ、小宮山先生からも、僕のところに戻つてこないかと提案されました。いろいろ考慮していただいたのですが、私はロンドンを選びたかったので、丁重にお断りをして退社して、それから3年間、ナイジェル・コーツの仕事をするようになりました。ただ、最初の話はロンドンと東京を両面を持って行つたり来たりするという話だったので、一向にロンドンに呼んでくれず、「小樽ホテル」や札幌の「ノアの方舟」など、彼の日本での仕事を全部担当して、仕事としては面白かったのですが、ナイジェルが東京に来るばかりだったので、話が違うので辞めると言ったところ、ロンドンに呼んでくれました。ロンドンではいろんなことを学ぶことができ、いまや大御所となっているトム・ディクソンや、同じフラットにはジャスパー・モリソンのアトリエなどもあり、ロンドンではものづくりの環境としては面白い場所でした。日本に戻ってきて、ナイジェルの仕事も続けつつ、当時はまだバブルの時代で若い建築家にも仕事をあげようという人がいましたので、たまたま共同住宅のプロジェクトの依頼が来たのを期に会社を辞め独立しました。

オから流れていたのを聞いて、すごく危機感を感じたことを覚えています。基本的に人間を保護するものって、洋服と建築ぐらいしかないという考えがあり、建築で自然環境を変換する装置を作つたり、インフラに頼るのではなく、自給自足型の建築を作ることが出来ないかということとを、学生の頃から考え始めていました。それで、独立する時には名称として「環境変換装置建築研究所」にすることは前から決めていたのですが、ただ、これでは長つたらしいので、日本語も英語も堪能な中国系の豪州人の友人に相談したら、直訳ではなく、エンバイロメント(環境)をプロテクト(守る)でいいのではとのアドバイスを受け、頭にE・P・Aを付け、その略称で活動しています。

私たちの事務所では、環境を変換する装置としての建築を実現するために、最初は壁面を緑化し太陽光発電でオフグリッドにしたりといろんな提案をするのですが、これらは無くても建物としては成立するわけです。ですから、予算調整の時に提案は面白いのだけど、予算の問題になり、大体はコンセプト止まりで実現しないわけです。



CLT準耐火仕様で計画された森林総合研究所九州支所(熊本市)

大規模な木造建築を実現する
技術的課題をブレイクスルー

そこで、純粋な木造として建物を計画する必要があったという結論に至りました。ただし、建物自体を一時耐火の耐火構造にしなければいけない条件があり。当時、その技術の大臣認定を取得しているところが3社しかなく。そのすべての会社

や組織にコンタクトしてみると、2社はいずれも認定済みで、実際に建築に使うことは考えていないと門前払いでした。唯一、具体的な話ができた組織も初期の検討段階で、コストや構造面で折り合わず、お断りされました。計画を中断することはできませんでしたが、

鉄骨十木のハイブリッドに戻すしかないのかなと考えていた時に、一度門前払いを受けた会社から、内部でもう一回検討した結果、是非やらせてくださいと連絡があり、日本初の1時間耐火の大規模木造建築を実現させることができました。

それ以降の仕事では、海外で大規模な木造建築を実現させている人たちの交流や情報交換も重ねてきました。持続可能な世界を作る上では、建築を木造にしてCO2を固定化するのが私たちの義務であると考え、今では、その考えを数々のクライアントに賛同いただき、現在は、全ての仕事で100%木造での計画となっています。



新豊洲Brilliaランニングスタジアム、2019年日本建築学会賞受賞

予算の確保から行った
「ランニングスタジアム」

2019年の日本建築学会賞作品賞をいただいた「新豊洲Brilliaランニングスタジアム」に関しては、環境配慮という側面でも木造を使っているのですが、別の背景としては、東京五輪でも有名になった豊洲地区をさらに活性化させたいという一大プロジェクトでもあり、オリンピックの為末大さんや、義足のエンジニアの遠藤謙さんなどがボードメンバーに加わられて、その組織から、健常者と障害者の人たちがスポーツとアートを通じて垣根を超えた活動ができる拠点を作りたいということで依頼を受け、実現させたプロジェクトです。

施設の機能は、60mトラックと競技用の義足の調整室を併設した、パラリンピアのトレーニングセンターになります。ただし、計画も順調に進捗したのではなく、プレス発表をした段階では、事業主が決まっていたので

すが、実際はこんなにお金がかかって、運営にも利益が出ないものには資金を出したく無いという話になり、私たちはこの施設は意義のある施設だと思っ



新豊洲Brilliaランニングスタジアム内部、60mトラックと義足の調整室が併設されている。

いましたし、障害者アスリートの人たちがトレーニングする場所がない、四年後にパラリンピックが控えていることもあり、なんとか実現させるために、自ら動きました。以前からお付き合いのあった東京建物さんにネーミングライツとして建設資金のご支援を頂き、不足分は、構造に木造を採用することで補助金を得て、なんとか完成に漕ぎつけました。今回の「ランニングスタジアム」は私たちが予算の確保から全部やっているのが非常に特殊な例です。通常の設計の仕事ではクライアントがいて、そこから予算を渡されて、クライアントの要望に沿って建物を計画して完成させますから。あくまでも特殊例ではありますが、ある意味、最初の構想通り計画できたと感じています。

構造面に関しても、集材材の加工も家具を作る要領で、特殊治具を作り、短期間に部材を量産できる加工方法を提案したり、接合部も一種類の金物で構成するディテールを考えました。屋根葺き材も、過去のエアフレームの実験で実績があったETFEの素材を使用し、短期間で施設を作れるように計画しました。たぶん、そのような設計活動が評価を受けたのだと思っております。

リモートワークの普及が
地方創生のチャンスに

いまコロナ禍にあつて、誰もが恐怖のようなものを感じていると思うのですが、私の周りには、コロナがあるから何もできないと考えている人よりは、コロナが終わった後のことや、コロナが継続しながらの事業などを考えている人のほうが多いですね。私たちもそのように前向きに考えています。

これまで東京一極集中で物事が動いてきましたが、コロナ禍の中でリモートでの仕事、地方でも仕事ができるという環境が整ってきました。バーチャルな空間を含め、いろんなデバイスを使えば、目の前に人がいなくてもかなりのコミュニケーションができるようになってきました。最近ほとんど住宅は作らなかつた

のですが、仕事として増えてきたのは別荘やホテルの依頼ですね。これまで別荘と言うと都心の雑踏から離れて非日常的なものを味わうというのがありましたが、別荘であっても、リモートで通常の仕事ができるような環境や、設備のスペースを作っしてほしいという依頼が多いですね。あと、前向きな事業としては、地方に人が流れることで、地方に商圏が生まれてくることでしょうか。いままでは店舗や施設を作っても人が来ないので事業として成立しなかったのですが、地方であっても、そこに人が集まるような要素を入れてあげて施設を作っていくような仕事が多くなってきました。これまでは地方に無かったものに付加価値を付け、人が集ってコミュニ



建設中、湾曲集材材を使用し、ユニット化された部材を短期間で組み立てた。



新豊洲Brilliaランニングスタジアム内部、パラリンピアの練習風景

集ってコミュニティやビジネスができるような施設を提案して、少しでも地方都市の底上げができればと思っております。これまで地方では、そのような提案ができなかったものが、コロナ禍のいま、可能になってきているように感じます。

機械式駐車場の
技術力の高さを
もつとアピールすべき！

今後駐車場は、重要な場所になってきます。より進化したオンデマンド対応の自動運転車が配置されたり、電気自動車を利用したインフラに変換したり、建築の世界でこれから変わっていくのは駐車場ぐらいいいかなと思います。そこに建築の付加価値をつけ、プログラムを入れることで、いろんなことが可能になります。ちょうど今、国交省がウォーカブル・シティII歩ける街を計画していますが、地方はクルマ社会なので、歩ける街は簡単には作れませんよね。となると、街の外側で車を遮断して、そこからマイクロモビリティで移動して、その内側を歩くような形にするしかありません。そうなるマイクロモビリティの駐輪場や車の駐車スペースも必要ですし、そうしたステーション的な施設が生まれてくると思います。なおかつ、それも環境として成立するようなものにはなければなりません。機械的なものがドンと置かれるのではなく、街の景観の一部として成り立つような提案も必要になってくると思います。

PROFILE

武松 幸治 Yukiharu TAKEMATSU

1963年、長崎県生まれ。1986年、多摩美術大学美術学部建築科卒業。1986年、株式会社ユニテ設計・計画に入社。1987年、都市建築ワークショップ ロンドンAAスクールサマーセミナーに参加。ロンドンのブロンソン・コーツ・アーキテクチャーに勤務。1991年、E.P.A 環境変換装置建築研究所一級建築士事務所 2020年一多摩美術大学美術学部環境デザイン学科非常勤講師。

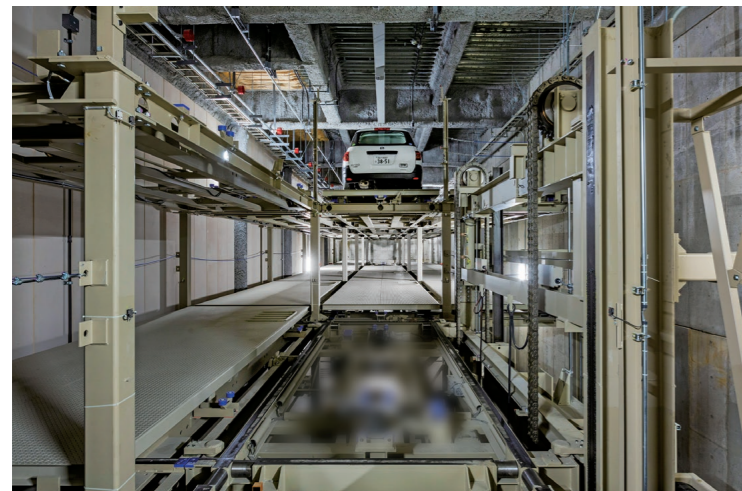
主な受賞 ■ 1995年、東京都建築士会平成7年度住宅建築賞、2007年、D&AD GLOBAL AWARDS、2008年、ASIA PACIFIC INTERIOR DESIGN AWARDS、2010年、D&AD GLOBAL AWARDS、2017年、GOOD DESIGN賞、2018年、BCS賞、2018年、DFA Design for Asia Award Grand AWARD、2019年、日本建築学会賞(作品)。

主な作品 ■ 「1992年、COVAMOC BUILDING(東京)」「2002年、TRANS BUILDING(東京)」「2004年、CINEMA TWO(東京)」「2008年、ALBA N BUILDING(東京)」「2008年、Brillia Tower KAWASAKI(川崎)」「2012年、South WOOD(神奈川)」「2014年、武雄PROJECT(佐賀)」「2015年、群馬NORNスキー場管理棟(群馬)」「2016年、新豊洲Brillia Running stadium(豊洲)」「2017年、恩納村子供の森保育園(沖縄)」「2018年、森林総合研究所(熊本)」。

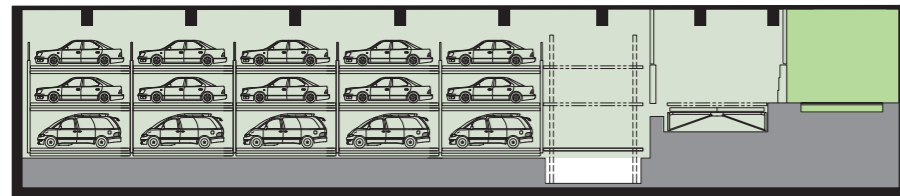




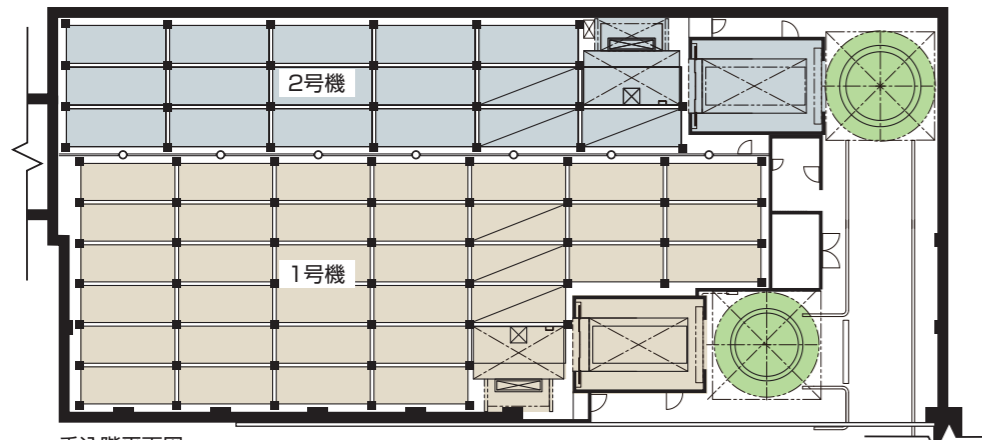
1号機：格納部



2号機：格納部



断面図



乗込階平面図



オートドア開時：車両入庫時



乗降室内：格納部ドア開



乗降室内：車両格納部(リフト)移動

古い住居と小規模建築が密集する神田で 大規模駐車スペースの確保を実現

神田錦町といえば、古本屋街に隣接し、古い住居や商店、小規模建築が密集する一方、新しい中規模建築が混在する地域。そこで求められたのが、省スペースを有効に活用するための自由度の高いパーキングシステムでした。また、道幅が狭い道路に囲まれた施設の駐車設備には、車の取り出しのスピードも必須でした。こうした要望に

応える形で、日精の水平循環方式「フレキシブルパーク」が導入されました。特に今回採用された仕様は、乗降室分離型タイプ（格納部へ直接引込むタイプ）。優れた平面効率を活かし、地下に2基を併設して、車の収容力を最大対応致しました。特殊な環境こそ、より最適な設備を提供する。これも優れた技術力を持つ日精の強みの一つです。



KANDA SQUARE 外観

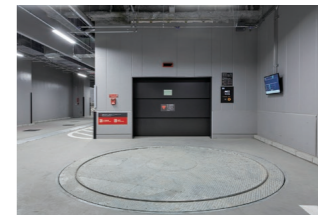
東京のビジネスフロントである丸の内・大手町エリアと、古き良き伝統・文化を受け継ぎながら「日本情緒」が深化する日本橋・八重洲エリアが重なる神田エリア。この場所の核となる大型複合ビル「KANDA SQUARE」(神田スクエア)は2020年9月4日に全面開業しました。

日本の伝統美「錦織」をテーマにした 品格も使い勝手も抜群の大型複合ビル

住友商事独自の不動産事業としては過去最大の規模で、東京電機大学神田キャンパスおよび神田警察署の跡地にこの施設はつくられました。神田錦町という地名に敬意を込め、日本の伝統美の結晶でもある「錦織」をテーマにデザインされています。横糸を模した水平庇と、縦糸を模した縦庇は日射遮蔽の役割を果たしつつ、織り紡がれるように、そして品格をも演出しています。建物の5〜21階はオフィス、3階が小ホールおよび貸会議室、2階が多目的ホール、1階にはスーパーマーケット「サミット」をはじめ、コンビニエンスストア、ライフスタイル雑貨ショップ、レストランなどが入居する商業ゾーンが配置されています。外構部分には、「人、まち、緑を引き込み結びつける場」というコンセプトにちなんだ芝生広場が配置され、季節の移ろいを感じられる樹木が高くそびえ立ち、ウッドステージや日よけのタープが備えられています。Wi-Fiが整備され、コンセントや照明などの機能もあり、ファミリーで楽しめるほか、ワークプレイスとしての役割も担っています。住友商事がオフィスビル事業において戦略的重点地域と位置づけている神田エリア。新たなランドマークとして親しまれています。



1号機・2号機：駐車場前面



1号機：オートドア閉時



1号機：オートドア開時

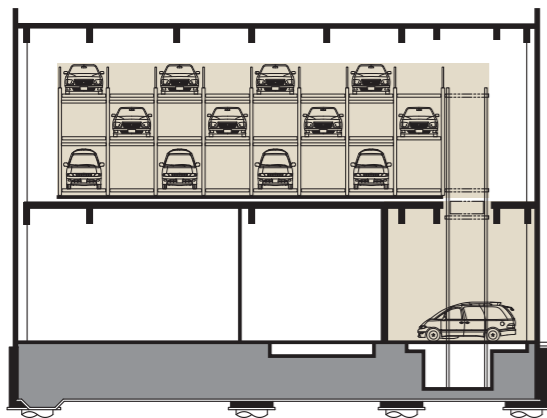
【建築概要・規模】	■ 建築主 / 住友商事株式会社
	■ 敷地面積 / 9,761.29㎡
	■ 延床面積 / 約85,257.33㎡
	■ 建物規模 / 地上21階、地下1階
	■ 設計 / 株式会社日建設計
	■ 施工 / 株式会社大林組
【駐車設備概要】	■ 機種 / 水平循環方式フレキシブルパーク
	■ 型式 / 1号機：FLX1SGR3-91 (9) FUDSPV
	2号機：FLX1LSRH-40 (9) FUDSPV
	■ 収容車サイズ /
	1号機：全長5,000mm×全幅1,900mm×全高1,550/2,000mm 重量2,300kg
	2号機：全長5,300mm×全幅1,950mm×全高1,550/2,000mm 重量2,500kg
	■ 収容台数 / 1号機：特中型車61台 ハイールーフ車30台 計91台
	2号機：大型車27台 ハイールーフ車13台 計40台

KANDA SQUARE

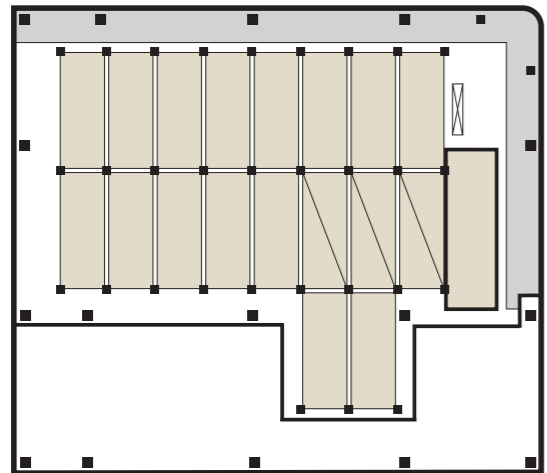
機械式駐車設備 ● 納入事例



トレ-90度旋回動作



断面図



平面図(最上層・中間層)



ハイルーフ格納部



2F 機械駐車格納部

ビルのパーソナリティーの一つを支える 地上設置された機械式駐車場

「三甲新橋ビル」は、地下ではなく、地上に機械式駐車場を配置。一般的には、地下に配置する事の多い水平循環方式ですが、乗降室で90度旋回させ2階から3階へ3層の駐車装置を設置。日精の水平循環方式「フレキシブルパーク」の最大の特徴である、どんな柱の位置にも一番効率の良いパターン

ンでトレ-を配置できるフレキシブル性が、この、今までにない駐車場を実現させました。
前進入出庫と、段差のないフラットトレ-とリフト柱が外壁面に配置されている事による入出庫のしやすさにより安全性も確保されています。

三甲新橋ビル

日比谷通り沿いにそびえ立つ 人の目を引く洗練されたオフィスビル

産業資材・物流資材に特化したプラスタック物流機器専門メーカー「三甲」の東京本社移転に伴い、2020年7月に竣工したのが「三甲新橋ビル」。平日の昼間は多くの車が行き交う日比谷通り沿い西側に立地しており、官庁街や「虎ノ門ヒルズ」「霞ヶ関ビル」など、日本を代表するオフィス街が隣接する地域にあります。しかし、通りを一步入れば、老舗の飲食店や中小規模のビルがひしめき合う地域でニュース番組での「サラリーマンの街」というイメージも残す場所でもあります。

そんな新橋で、周辺より突出した高さがシンボリックな印象の同ビルは、コーナーに丸みを持たせた個性的なガラス張りのファサードで、東京タワーがある芝公園から日本の中心である大手町へ向かう車からの視線を楽しませてくれます。
1階には、ホテルのようなおしゃれ

な車寄せがあり、白く丸い照明を複数配置。エントランスや執務室はシックな色合いのハイクラスな仕様で統一されていて、上層階にあるワークスペースは、開放感に溢れています。



三甲新橋ビル 外観



オートドア閉時



オートドア開時

- 【建築概要・規模】 ■ 建築主 / 三甲株式会社
■ 敷地面積 / 641.66㎡
■ 延床面積 / 約5,836.96㎡ ■ 構造規模 / 地上12階
■ 設計 / 株式会社プランテック
■ 施工 / 西松建設株式会社
- 【駐車設備概要】 ■ 機種 / 水平循環方式フレキシブルパーク
■ 型式 / FLX1LSRH3-44 (9) 2LUQT-B
■ 収容車サイズ /
全長5,300mm × 全幅1,950mm × 全高1,550/2,000mm 重量2,500kg
■ 収容台数 / 大型車31台 ハイルーフ車13台 計44台

操作手順は3ステップ!

レイアウトパネル
仕様パネルの操作に沿って
レイアウトパネルがリアルタイムに変化します

ステップ1: 仕様パネルで各項目を選択
デザイン案、オートドアの仕様、
ドアパネルの色を選びます ※1

ステップ2: 消火設備・オプションパネルを選択
消火設備、オプション仕様の有無を選びます

設定した仕様を確認できます

ステップ3: シミュレーション画像
と仕様書を印刷 ※2

※1: オプション項目のリモコンと副操作盤が[なし]の場合、リモコン受信機、運転表示板、副操作盤は表示されません。
※2: 用紙の縦・横、ヘッダ・フッタの有無の設定はご使用のプリンターによって異なる場合があります。

仕様パネルの選択内容 [上記シュミレーション画面例]

- | | | |
|-------------------------|---------------------------|-------------------------|
| ・デザイン案 [A案] | ・入庫制限銘板 [白] | ・運転表示板 [SUSバイブレーション仕上げ] |
| ・オートドア仕様 [2枚吊上げ式] | ・サイン警告銘板 [黒] | ・副操作盤 [SUSバイブレーション仕上げ] |
| ・ドアパネル [3M ダイノックPA-180] | ・壁 [日塗IN-30] | ・消火設備 [あり] |
| ・三方枠 [日塗IN-95] | ・床 [日塗IN-50] | ・オプション [リモコン/あり] |
| ・操作盤 [SUSバイブレーション仕上げ] | ・リモコン受信機 [SUSバイブレーション仕上げ] | ・オプション [副操作盤/あり] |

業界初

パーキングシステムの デザインシミュレーションが登場



直感的なインターフェイス

パソコンの簡単な操作でデザインをシミュレーション。たくさんのパターンを短時間で作成し、検討時間を短縮できます。

豊富なレイアウトパターン

豊富なレイアウトパターンから建物・街の雰囲気や建物の外装にあったデザインを選択できます。

シミュレーション結果を簡単印刷

簡単操作で印刷もできるので、プレゼン資料にも簡単に掲載可能。建築に詳しくない人へもデザインを的確に伝えることができます。

日精webサイトですぐに使えます

すぐにアクセス



<https://www.nissei.co.jp/parking/parking-sim>

フォームに会社名、電話番号、お名前、メールアドレス、利用目的をご記載の上、確認をクリックしてください。

送信終了後、開いたページのバナーをクリックするとデザインシミュレーションがポップアップいたします。

FAQ



**Q: オフィス、共同住宅、商業施設等の
どんな建物用途にも対応できますか。**

A: 対応可能です。建物用途のプランに合わせてご検討ください。

Q: 壁・天井・床の内装の色に制限はありますか。

A: 乗降室内には車のはみ出し検知用センサーや人検知センサー等を設置しており、光が反射しやすい材質・色・艶ですと、センサーが誤検知する恐れがあります。そのため、光が反射しにくい材質・色・艶でご計画ください。

Q: 内装に合わせて、トレーの色も変更できますか？

A: 変更可能ですが、別途お打合せが必要です。事前にお問合せください。

Q: 壁・天井に点検口は必要ですか。

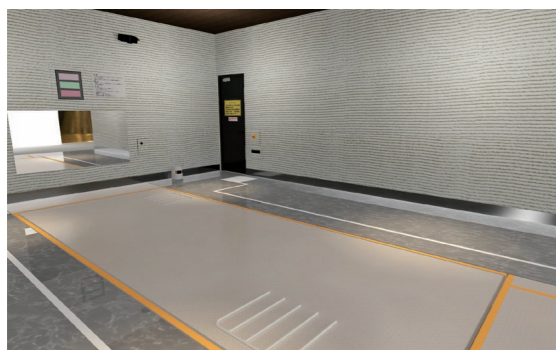
A: お引渡し後のメンテナンスの際に、センサー・配線等の点検のための点検口が必要です。その他にセンサーの光軸を通すための開口やスリットが必要です。

**Q: 内装仕上げを行う場合、
乗降室内の必要寸法は変わりますか？**

A: 内装壁と躯体壁の間にセンサーを設置するため、センサー設置・配管・配線用のスペースが必要です。そのため、内装仕上げがない場合と比較して、乗降室内必要寸法は大きくなります。

**Q: 壁・天井・床など内装の工事範囲を
おしえてください。**

A: 壁・天井・床の内装工事は「建築工事」でご計画ください。



デザインパーキングwebサイト ▶ <https://www.nissei.co.jp/design-parking/>



発行日：2022年1月31日
 通刊第34号
 発行：日精株式会社
 パーキングシステム事業部
 〒105-8411 東京都港区西新橋1-18-17
 明産西新橋ビル
 TEL.03-3502-9555～7(ダイヤルイン)
 本誌掲載の写真・記事の無断転載および複写を禁じます。

編集後記

日頃より「COM」をご愛読いただきまして、ありがとうございます。編集スタッフ一同、心から感謝申し上げます。

コロナ渦の中で発行となりました今号の建築家インタビューでは、環境配慮型建築を推進する武松幸治先生に、ポストコロナと持続可能な社会に求められる、建築への展望と、その重要な役割について語っていただきました。

皆様の日々のお仕事の中で何かのヒントになれば幸いです。

日精はこれからも皆様にご満足いただける駐車設備を提案してまいりますと存じます。

今後とも、何卒変わらぬご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。最後になりましたが、取材に当たり、ご協力いただきました皆様方に厚く御礼申し上げます。

使いやすく、美しく NISSEI Design Parking 日精のデザインパーキング

洗練された空間の設計と事故リスクの軽減を実現

内装を施すことで生まれるメリット

1 駐車場の意匠性にプレミアム感を創出

今までの無機質なイメージを一掃し、洗練されたデザインを実装することで、建物の付加価値と利用者の満足度を向上します。

2 デザインコンセプトの統一

エントランス、EVホールなど建物内の内装と同じデザインコンセプトを機械駐車設備内にも展開、統一感と使いやすいイメージを与えます。

3 安全性とデザイン性の両立

センサー、センサースタンドといった一般利用者に触れてほしくない各種機器を内装された壁で隠すことで、誤作動を防止。機械式駐車設備の安全性をさらに高めます。

4 開放的な空間

各種センサーを内装された壁に隠すことで見通しの良い空間を確保、死角が少なくなり入出庫のしやすさと利用者の安全を確保します。

イメージ①



イメージ②



Design Parking



従来型パーキング